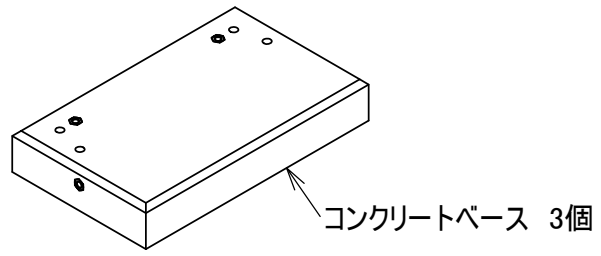
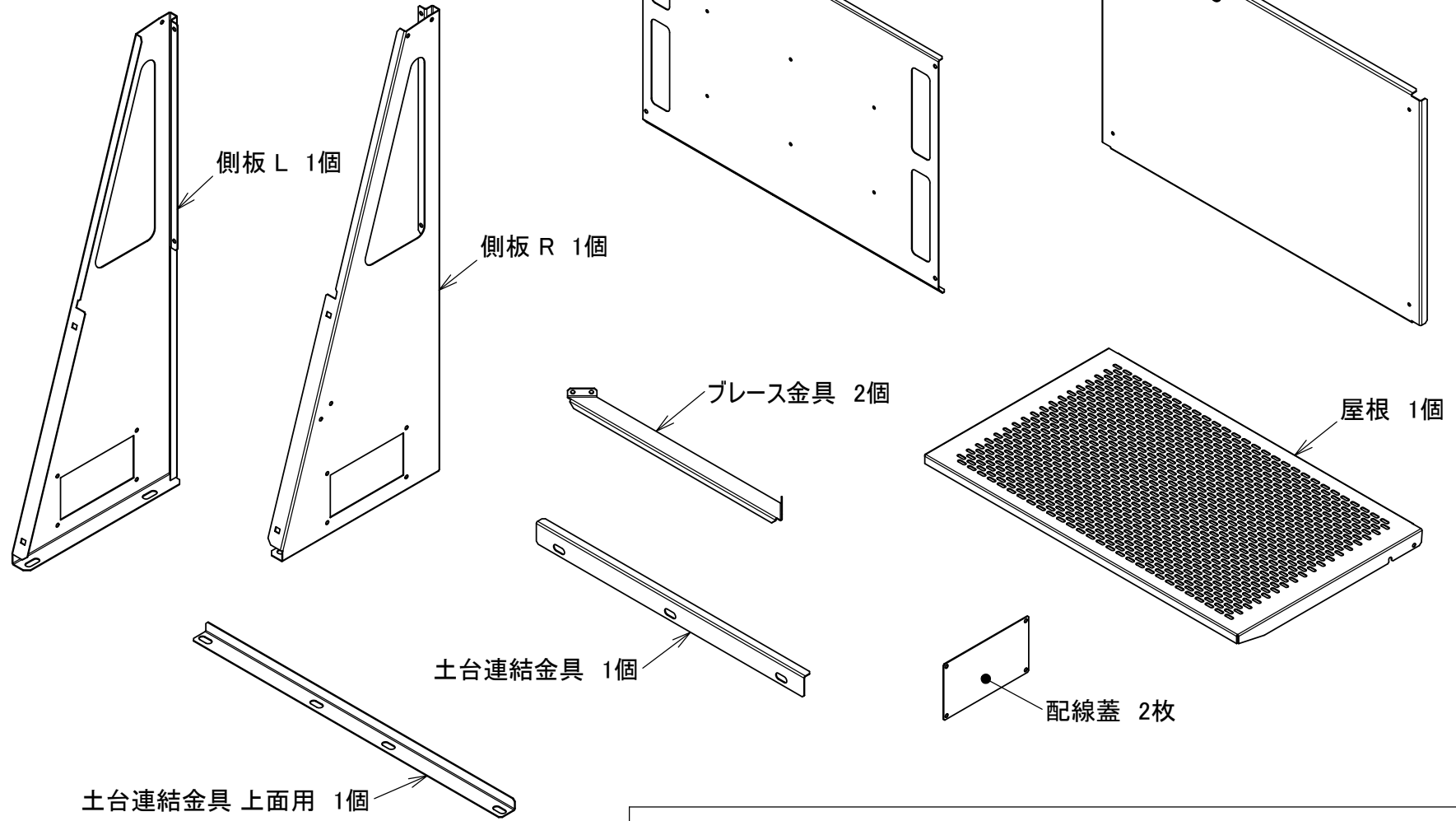


日立用パワコンスタンド HPS-CYHSS3(ST)_部品図



ビス袋

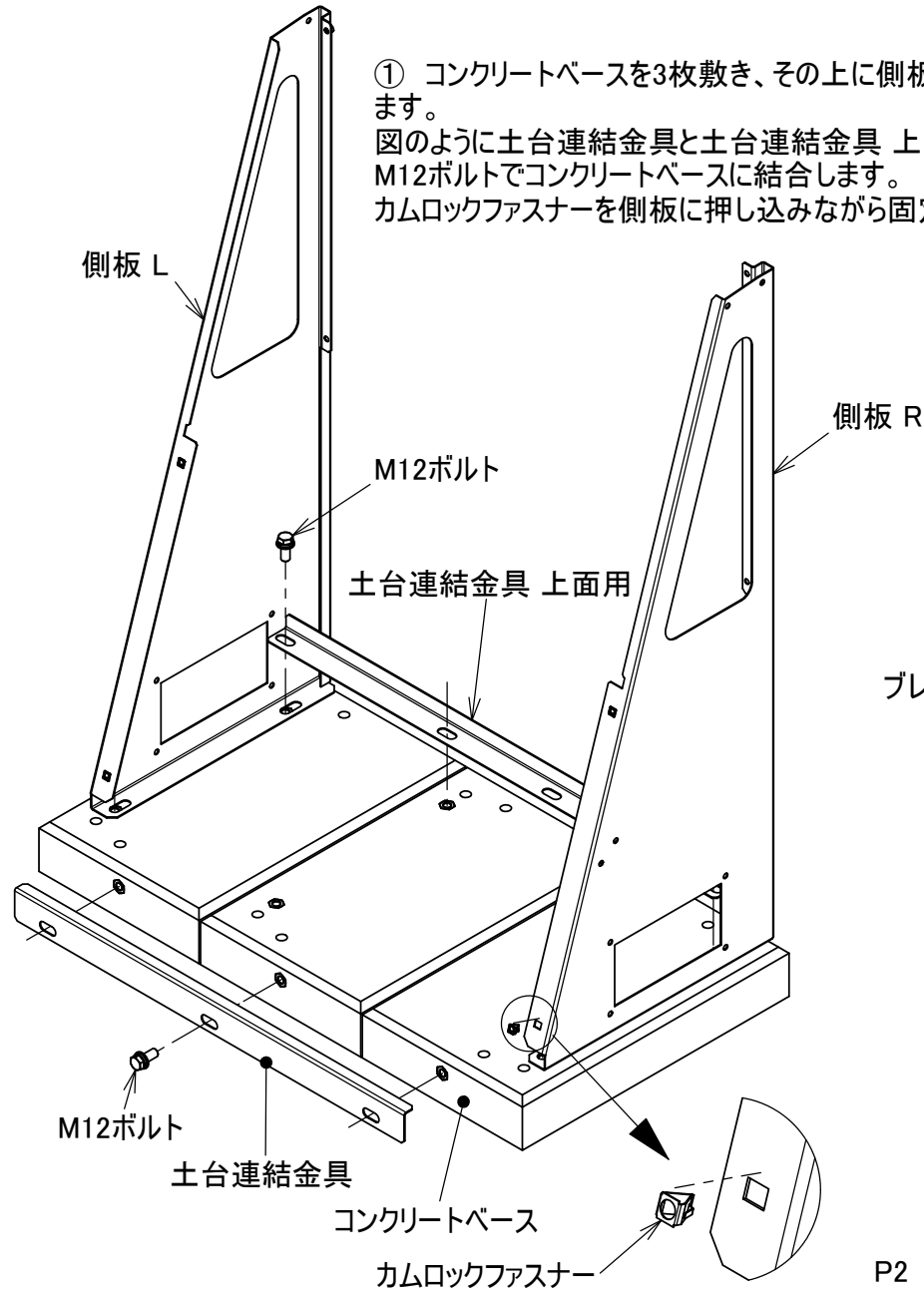
- M6 × 16ボルト 30個(+予備)
- M6ナット 30個(+予備)
- カムロックファスナー 4個
- M6ボルトキャップ 30個
- M12ボルトキャップ 8個
- M12 × 25ボルト 8個

P1

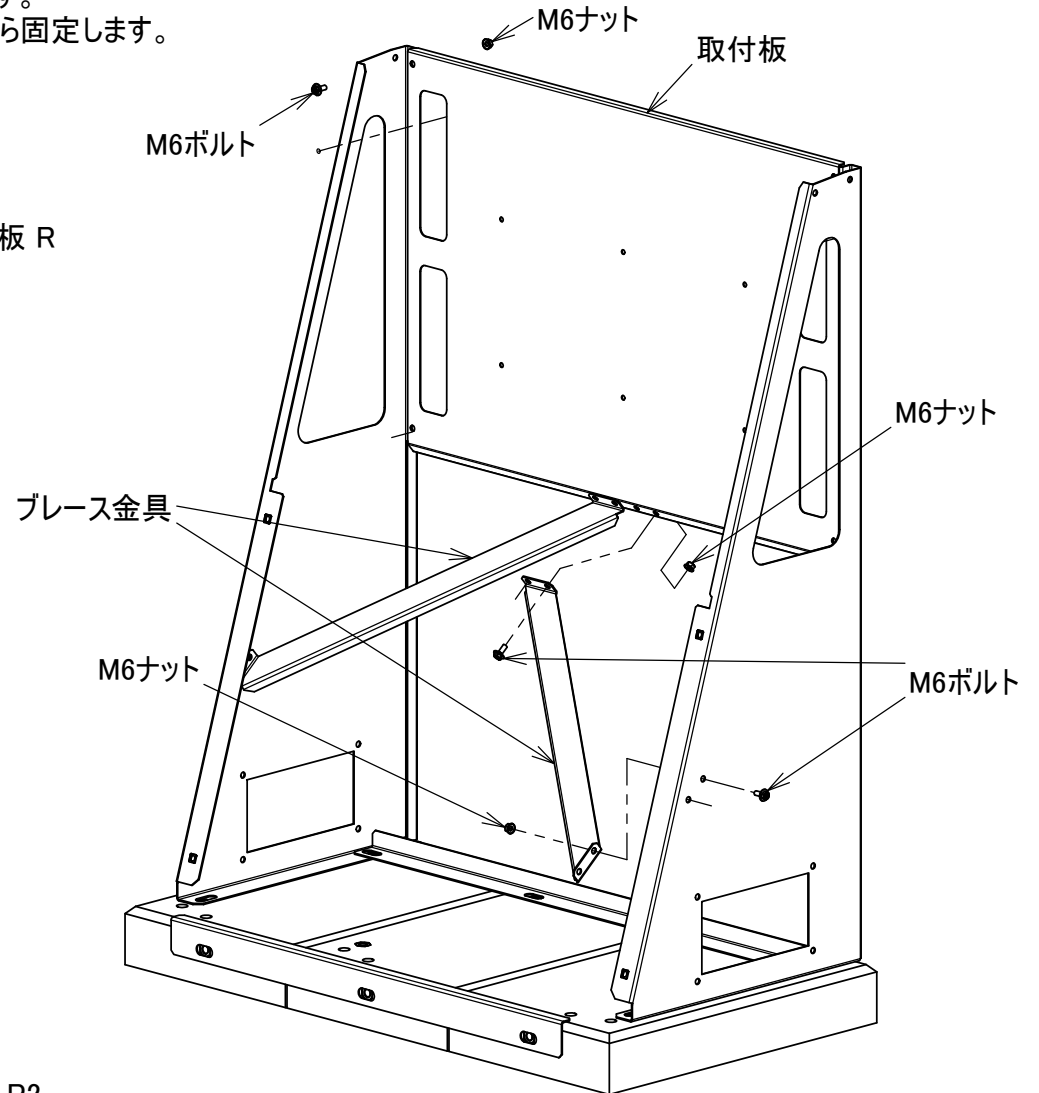
日立用パワコンスタンド HPS-CYHSS3(ST)_組立説明書

注: 架台の設置にあたり、設置予定地面をコンクリートベース・自立スタンド・パワコンに影響のないよう、水平にならしてから設置してください。

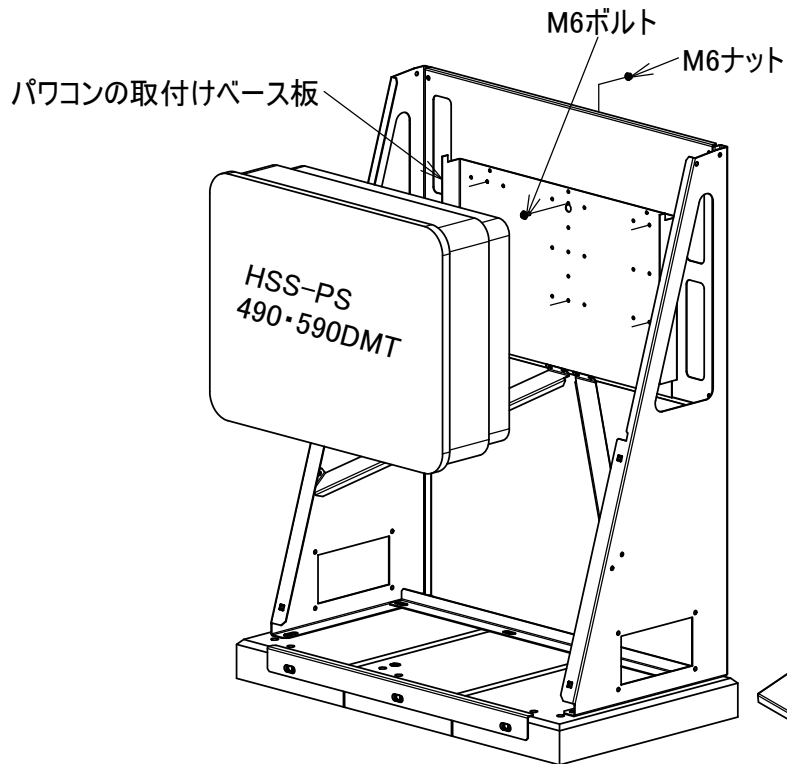
- ① コンクリートベースを3枚敷き、その上に側板を置きます。
図のように土台連結金具と土台連結金具 上面用をM12ボルトでコンクリートベースに結合します。
カムロックファスナーを側板に押し込みながら固定します。



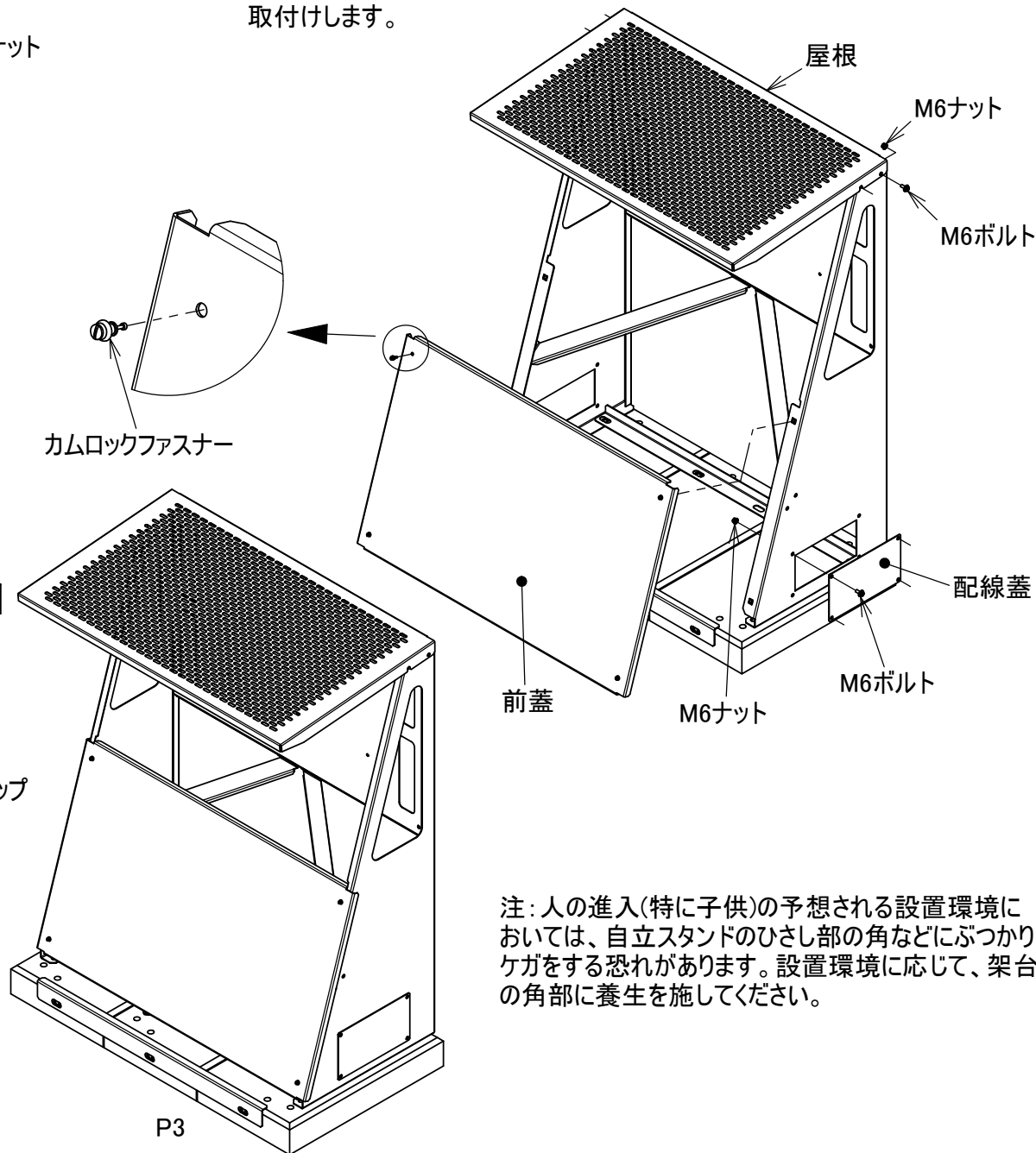
- ② 側板と取付板をボルト・ナットで固定します。
その後、ブレース金具を図の様にボルト・ナットで固定します。



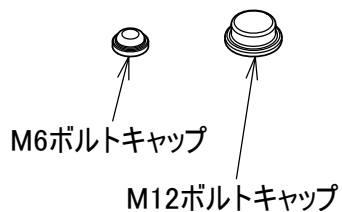
③ パワコンの取付けベース板をスタンドにボルト・ナットで固定します。
次に、パワコンを取付けベース板に合体します。
(パワコンの説明書に従って下さい)



④ スタンドにボルト・ナットで屋根を固定し、その下に前面カバーを固定します。次に、配線蓋をボルト・ナットでスタンドに固定します。
カムロックファスナーを前蓋に押し込みながら固定し、それをスタンドに取付けします。



⑤ 外部に露出しているボルトの頭にキャップを被せて、スタンドの組立は完了です。



注: 人の進入(特に子供)の予想される設置環境においては、自立スタンドのひさし部の角などにぶつかりケガをする恐れがあります。設置環境に応じて、架台の角部に養生を施してください。